

コロナ感染症から子どもと教育を守ろう！(12)

新型コロナ感染症に関する通知などの情報や、府高教のとりくみ、現場の声をお伝えします

生徒を丸ごと支援するために、SSWの配置拡充を

コロナ禍で生徒・家庭への支援は急務

この間の休業・自粛要請や、経済状況の悪化のもとで、子どもの育つ環境にも様々な形で重大な影響を及ぼしています。コロナ禍で経済的に困窮している生徒の就学を保障するため、学費等の免除を行うとともに、府として困窮家庭への経済的支援を行うことが必要です。あわせて、各学校がスクールソーシャルワーカー(SSW)やスクールカウンセラー(SC)などの専門職とも連携しながら、さまざまなアプローチ・手段で生徒を丸ごと支援することが求められています。各校の取り組みを支援するために、教育予算の増額が必要です。府高教は教育予算増を求め全力をあげるとともに、全教を通じ、国・文科省へも働きかけを強めます。

府立高校のSSW配置率は34% いまこそ全校配置が必要！

府立高校では、SCについては全校配置が実現していますが、SSWについては、府立高校全体の約34%にあたる53校に配置されています※ エンパワメントスクール及び夜間定時制・通信制には全校、大阪府の事業で6校配置される他は、各校の要望により校長マネジメント予算によって導入されたり、時間数の加算が行われたりしています。しかし、各学校がSSWの配置を必要とするなら、校長マネジメント予算に頼るのでなく、大阪府として配置すべきです。

府立学校のSSW配置状況

エンパワメントスクール	8校
定時制通信制	16校
校長マネジメント	23校
府立中学校	1校
居場所づくり事業	6校
支援学校	5校

今回の大阪府補正予算では、小中学校へのSCの配置が計上されていますが、高校へのSC時数加配、SSW拡充については実現していません。いま全校への緊急配置などの対応が必要です。引き続き、教育予算の増額に向けて全力をあげます。

※全日制134校・定通制16校。SSWが複数校で兼務している場合あり。

SSW、SCのみなさんも府高教へ！

法改正により、今年4月からSSW、SCの勤務労働条件について、府教委との正式な交渉対象になりました！府立高校で働くSSW、SCの仲間のみなさん、ぜひ府高教に加入してください。みんなで府立高校の教育条件&労働環境改善をすすめてみましょう！



▲加入はコチラ

「学校再開」にあたり、府高教は5/29、府教委に対し第5回緊急申し入れを行いました。



▲申し入れ

[NEWSはコチラ] <http://www.fukokyo.org/topics/1722> だからみんなで！あなたも府高教へ！

#学校再開は条件整備とセットで！ #少人数クラスでゆとりある教室を #えがお署名